

## 専門家派遣

### インドネシアの「エネルギー管理士指導者育成プロジェクト」の 現地省エネ診断に立会い・結果討議を実施しました

#### 【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託（新興国等におけるエネルギー使用合理化等に資する事業・省エネルギー人材育成事業）を受けて、2019年10月21-24日、AJEEP（ASEAN JAPAN Energy Efficiency Partnership）スキーム2のエネルギー管理士育成事業における指導者育成の一環としてインドネシアの苛性ソーダ製造工場および水道事業の浄化工場にて省エネ診断の立会指導を行いました。

- (1) 苛性ソーダ製造工場での省エネ診断立会の実施
- (2) 水道事業の浄化工場での省エネ診断立会の実施
- (3) インドネシアのトレーニングセンター視察と討議



打合わせおよび集合写真（苛性ソーダ製造工場）



電力測定（水道事業）



ポンプ流速測定（水道事業）



空調シミュレーターおよび打合せ(トレーニングセンター)



- (1) 苛性ソーダ製造工場では溶解炉排ガス分析および炉壁温度測定を実施しました。診断工場のスタッフを巻き込んだ診断を実施しており、今後もトレーナーとしての活動が期待できます。
- (2) 水道事業の工場では、ポンプの主配電盤の電力測定および配管内の流速測定を実施しました。診断には2016年度の認定トレーナーが主催するコンサルタントの協力を得て実施しており、すでに認定されたトレーナーの活動を確認できました。
- (3) エネルギー鉱物資源省（MEMR）が主管するトレーニングセンターを訪問し、スキーム2の概要を説明すると共にトレーニング用設備を見学しました。今後の活用方法についてACEと打合せを実施していく予定です。

\*AJEEP：ASEAN-JAPAN Energy Efficiency Partnership

専門家派遣と受入研修を通じてASEAN地域の省エネ人材を育成するプログラム